

寄贈図書リスト

太陽活動と気候変動 フランス天文学黎明期からの成果に基づいて、エリザベート・ネム＝リブ、ジェ

ラル・チュイリエ著、北井礼三郎訳、A5判、268ページ、2,500円＋税、恒星社厚生閣

月報だより

月報だよりの原稿は毎月20日締切、翌月に発行の「天文月報」に掲載いたします。校正をお願いしておりますので、締切日よりなるべく早めにお申込みください。

e-mailで toukou@geppou.asj.or.jp 宛にお送りください。折り返し、受領の連絡をいたします。

人事公募

標準書式：なるべく、以下の項目に従ってご投稿ください。結果は必ずお知らせください。

1. 募集人員（ポスト・人数など）、2. (1) 所属部門・所属講座、(2) 勤務地、3. 専門分野、4. 職務内容・担当科目、5. (1) 着任時期、(2) 任期、6. 応募資格、7. 提出書類、8. 応募締切・受付期間、9. (1) 提出先、(2) 問合せ先、10. 応募上の注意、11. その他（待遇など）

立教大学理学部物理学科教授または准教授

1. 教授または准教授1名
2. (1) 立教大学理学部物理学科 宇宙地球系物理学研究室
(2) 東京都豊島区
3. 高エネルギー宇宙物理学を主として、装置開発を含む飛翔体、地上観測の両面からの観測的研究。
4. 上記研究。物理学科専門科目、物理学専攻専門科目、理学部共通科目、全学共通科目の授業の担当。および、卒業研究、大学院生の研究指導。
5. (1) 2020年4月1日、(2) 任期なし（定年は65歳）
6. 博士号取得者。研究教育に熱意を持ち、指導力を発揮できる研究者で、かつ、研究教育の成果を広く社会に提供する意思を持ち、学科、学部、大学の運営に積極的に参加する意思を持つ方。
7. (1) 履歴書（連絡先（電話、E-mailアドレス）を明記）、(2) 業績リスト（査読論文、その他に分割）、(3) 主要論文5編以内、(4) 競争的資金導入実績、(5) 研究に関する業績の概要と計画（2000字程度）、(6) 教育に関する経験と抱負（2000字程度）、(7) 照会可能な方2名の氏名・所属・連絡先（電話、E-mailアドレス等）
8. 2019年8月31日（土）（必着）

9. (1) 立教大学理学部物理学科学科長 小林努宛。7.に記載の書類を一つのPDFファイルにまとめて、電子メールで 2020butsuri@rikkyo.ac.jp に送付のこと。メールの件名は「理学部物理教授准教授応募書類」とし、ファイルサイズは20MB以下のこと。これより大きなサイズになる場合は、ファイルを適宜分割して複数のメールで送ること。
- (2) 〒171-8501 東京都豊島区西池袋3-34-1
立教大学理学部物理学科 北本俊二
電話 03-3985-2419, E-mail: kitamoto@rikkyo.ac.jp
10. 応募書類のメール送付後3日以内（休日を除く）に受け取りの連絡がない場合は上記アドレスまで再度ご連絡ください。こちらからの連絡は書類送付時のメールアドレス宛に送ります。書類選考ののち必要に応じて面接を行います。提出していただいた個人情報は、教員任用業務、連絡、手続きのためのものであり、他の目的に使用されることはありません。
11. 待遇、給与等は立教学院立教大学の規程によります。立教学院健康保険及び厚生年金保険に加入して頂きます。

立教大学理学部物理学科
理論物理学研究室助教

1. 募集人員：助教1名
2. (1) 立教大学理学部物理学科・理論物理学研究室
(2) 東京都豊島区
3. 理論物理学における宇宙物理学分野
4. 理学部専門科目等
5. (1) 2020年4月1日
(2) 2021年3月31日まで。その後は評価に基づき単年度契約で4回まで更新可。
6. 博士の学位を有する方（着任時まで取得見込みの方を含む）。

7. 以下の(1)から(6)までの書類を1つのPDFファイルにまとめ、電子メールで提出先メールアドレスに添付ファイルとして提出のこと。Subjectは「理論物理宇宙助教応募書類」とし、添付ファイルは20 MB以下にすること。送付後、5日以内(土休日を除く)に受け取りの連絡がない場合には提出先メールアドレスに再度ご連絡ください。
 - (1) 履歴書(連絡先, e-mailアドレス, 博士号取得年月を明記すること)
 - (2) 研究業績リスト(査読誌, その他に分割すること)
 - (3) 主要論文5編以内のarXiv番号またはPDFファイルを取得するためのURL情報
 - (4) 研究業績の概要(1,500字程度)
 - (5) 今後の研究計画と教育に対する抱負(1,500字程度)
 - (6) 照会可能な方2名の氏名・所属・連絡先(電話, e-mailアドレス等)
8. 2019年8月31日(土)
9. (1) 立教大学理学部物理学科 学科長 小林努
E-mail: itp-jinji@rikkyo.ac.jp
(2) 同上 E-mail: tsutomu@rikkyo.ac.jp
10. 必要に応じて面接を行うことがあります。提出していただいた個人情報は、本任用業務、連絡、手続きのためのものであり、他の目的に使用されることはありません。本任用業務終了後、破棄致します。
11. 待遇、給与等は立教学院立教大学の規程によります。立教学院健康保険及び厚生年金保険に加入して頂きます。

立教大学理学部物理学科 宇宙地球系物理学研究室助教

1. 助教1名
2. (1) 立教大学理学部物理学科 宇宙地球系物理学研究室
(2) 東京都豊島区
3. 太陽系外を含む地球惑星科学分野
4. 上記分野における飛翔体観測・地上観測・実験による研究。理学部専門科目の授業の担当。
5. (1) 2020年4月1日
(2) 2021年3月31日まで。その後は評価に基づき単年度契約で4回まで更新可。
6. 博士の学位を有する方(着任時まで取得見込みの方を含む)。
7. (1) 履歴書(連絡先, E-mailアドレス, 博士号

取得年月を明記すること), (2) 研究業績リスト(査読誌, その他に分割すること), (3) 主要論文5編以内, (4) 研究業績の概要(1,500字程度), (5) 今後の研究計画と教育に対する抱負(1,500字程度), (6) 照会可能な方2名の氏名・所属・連絡先(電話, E-mailアドレス等)

8. 2019年8月31日(土)(必着)
9. (1) 7.に記載の主要論文以外の書類を1つのPDFファイルにまとめ、主要論文のPDFファイルと共に電子メールで提出先メールアドレスに添付ファイルとして提出のこと。Subjectは「宇宙地球助教応募書類」とし、1通のメールのサイズは20 MB以下にしてください。これより大きなサイズになる場合は複数のメールに適宜分割して送信してください。書類提出先: 立教大学理学部物理学科 学科長 小林努
E-mail: phys2019s-ap@ml.rikkyo.ac.jp
(2) 〒171-8501 東京都豊島区西池袋3-34-1
立教大学理学部物理学科 亀田真吾
E-mail: kameda@rikkyo.ac.jp
10. 応募書類のメール送付後、5日以内(土休日を除く)に受け取りの連絡がない場合には提出先メールアドレスに再度ご連絡ください。必要に応じて面接を行うことがあります。提出していただいた個人情報は、本任用業務、連絡、手続きのためのものであり、他の目的に使用されることはありません。本任用業務終了後、破棄致します。
11. 待遇、給与等は立教学院立教大学の規程によります。立教学院健康保険及び厚生年金保険に加入して頂きます。

立教大学理学部共通教育推進室特任教員

1. 特任准教授1名(経歴によっては特任教授)
2. (1) 立教大学理学部共通教育推進室
(2) 東京都豊島区
3. 理学系(数学, 物理, 化学, 生物)分野のいずれか
4. サイエンスコミュニケーション入門, 理数教育企画, 理学とキャリア, 短期海外留学プログラム1~4, 等の理学部共通科目, および, 専門分野に関連する科目の担当。また, 地域連携や理学部の国際化に関する業務。
5. (1) 2020年4月1日
(2) 2021年3月31日まで。その後は評価に基づき単年度契約で4回まで更新可。
6. 理学系の分野において修士以上の学位を有する方

(2020年3月修士取得見込みを含む)、あるいは、同等の能力を有すると認められる方で、サイエンスコミュニケーション活動の経験があり、理学部学生に対する教育に熱意を持っている方。理学部の国際化に貢献できる方が望ましい。

7. (1) 履歴書(連絡先、E-mailアドレス等を明記のこと)
 - (2) サイエンスコミュニケーションに関する経験と、ご自身の考え(1000字程度)
 - (3) これまでの教育と研究の概要(1500字程度)
 - (4) 研究業績リストと代表的論文リスト(3編以内)
 - (5) その他、参考となる物があれば、付け加えていただいで結構です。
8. 2019年8月31日(土)(必着)
9. (1) 7.に記載の書類を一つのPDFファイルにまとめて、電子メールで2020rigaku@rikkyo.ac.jpに送付のこと。メールの件名は「理学部特任教員応募書類」とし、ファイルサイズは20MB以下にすること。これより大きなサイズになる場合は、ファイルを適宜分割して複数のメールで送ってください。
- (2) 〒171-8501 東京都豊島区西池袋3-34-1 立教大学理学部 共通教育推進室長 北本俊二
E-mail: kitamoto@rikkyo.ac.jp
10. 応募書類のメール送付後、5日以内(土休日を除く)に受け取りの連絡がない場合には提出先メールアドレスに再度ご連絡ください。必要に応じて面接を行うことがあります。提出していただいた個人情報、本任用業務、連絡、手続きのためのものであり、他の目的に使用されることはありません。本任用業務終了後、破棄致します。
11. 待遇、給与等は立教学院立教大学の規程によります。立教学院健康保険及び厚生年金保険に加入して頂きます。

賞の推薦

2019年度「第40回猿橋賞」推薦依頼

1. 対象: 推薦締切日に50才未満で、創立の趣旨に沿って自然科学の分野で優れた研究業績を収めている女性科学者(ただし、日本に在住・在職で、かつ今後も国内で若手の育成に貢献できる人)
2. 表彰内容: 賞状、副賞として賞金30万円、1件(1名)

3. 応募方法:

【推薦書類の作成】

推薦書は、当会のホームページ <http://www.saruhashi.net/> からダウンロードしたワードファイルに記入した後、PDF形式で保存してください。

【記入事項】

- (1) 推薦者(個人・団体、自薦も可)、受賞候補者の略歴
- (2) 推薦対象となる研究題目
- (3) 推薦理由(A4記入用紙1ページに収まること)
- (4) 主な業績リスト(指定は1頁。やむを得ない場合でも追加は1頁まで。)

【添付資料】

主な論文別刷5編以内。添付資料はPDFファイルで作成して下さい。

【送付先】

saruhashi2019@saruhashi.net

推薦書(PDFファイル)にはパスワードを付け、添付資料のPDFファイルと一緒に送付してください。推薦書のパスワードは別送付してください。

4. 締切は2019年11月30日(必着)

(当会の本宛先は推薦書受付専用です。書類は、猿橋賞選考のためにのみ選考委員会などで用いられません。書類は返却いたしませんのでご了承下さい。)

今後、募集要項に変更がある場合は、ホームページに掲載いたしますので、応募の際はホームページをご確認下さい。なお、この件についての問い合わせは、下記に電子メールでお願いいたします。

saruhashi2019@saruhashi.net

令和元年度(第51回)『東レ理科教育賞』募集

“東レ理科教育賞”は、中学・高校の理科教育の分野で優れた業績をあげた先生方を表彰するユニークな事業です。応募要領をご覧のうえ、どうぞ奮ってご応募ください。

1. 東レ理科教育賞の対象: 中学校・高等学校レベルでの理科教育における新しい発想と工夫考案にもとづいた教育事例(教育の現場で実績のあるもの)。
2. 応募資格: 中学校・高等学校の理科教育を担当、指導、または研究する方。
3. 褒賞: (1) 東レ理科教育賞文部科学大臣賞(賞状、銀メダルおよび副賞賞金100万円: 東レ理科教育賞の中で特に優れているもの)、(2) 東レ理科教育賞(賞状、銀メダルおよび副賞賞金70万円)、(3) 東レ理科教育賞佳作(賞状および副賞)

賞金20万円：東レ理科教育賞に次ぐもの）、(4) 東レ理科教育賞奨励作（賞状および副賞賞金20万円：東レ理科教育賞および佳作とは別に、理科教育上広く普及を奨励するもの）、を合せて10件程度選定。

4. 応募手続：所定の応募用紙（申請書）に必要事項を記入し、当会宛1部郵送。応募要領参照（6月下旬に昨年度の受賞作品集とともに全国の中学校、高等学校、高等専門学校の学校長経由理科担当教諭宛などに送付。下記ウェブサイトにも掲載）。応募用紙は下記ウェブサイトからダウンロードするか、葉書またはFAXにてご請求ください。

5. 応募締切日：令和元年9月30日（月）必着。

6. お問い合わせ・お申込み先：公益財団法人東レ科学振興会

〒103-0021 東京都中央区日本橋本石町3-3-16

Tel: 03-6262-1656 Fax: 03-6262-1901

URL: http://www.toray-sf.or.jp/information/science_edu.html

会 務 案 内

2019年度（第2回）天文教育普及賞候補者推薦のお願い

天文教育普及賞選考委員会

従来より、学校教育や社会教育を含むさまざまな現場で、天文の教育普及活動は、天文学の裾野の拡大に不可欠な役割を果たしてきました。近年、科学と社会

との接点が急速に広まり深化し、教育普及活動の重要性がますます高まっている中、2018年度に日本天文学会天文教育普及賞が設けられました。この賞は、天文教育や普及活動の分野で特に顕著な貢献をされた個人や団体を顕彰し奨励して、教育普及活動のさらなる発展を期するものです。対象者は、日本国内・国外またはその両方で活動を行った日本在住者や日本国籍を有する個人、または日本に本拠地を置く団体、及び、日本国内で行われた教育普及活動を実施した外国の個人または団体です。教育普及活動が本務の場合も、本来の業務を大きく超え、社会に強い影響を与え、多大な貢献をした場合は、対象となります。日本天文学会の会員であるかどうかは問いません。選考は、天文教育普及賞選考委員会が行い、候補者を代議員総会に推薦します。

日本天文学会の正会員・準会員の方々からの候補者（団体）推薦を、広く募集します。A4紙1枚程度で、候補者（団体）名、活動名（1行程度）、活動内容の説明を書いていただき、必要に応じて補足資料（A4紙5枚程度まで）を添付の上、日本天文学会事務所（〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1 国立天文台内/Fax: 0422-31-5487/jimu@asj.or.jp）にお送りください。郵便・Fax・電子メールのいずれでも結構です。なお連名で推薦される場合は全員が会員である必要はありません。

推薦は随時受け付けていますが、第2回の選考に確実に間に合わせるには、2019年9月30日（月）までにお送りいただくようお願いいたします。なお昨年度推薦いただいた候補者に関しては再推薦の必要はありません。

なにとぞ多数のご推薦をよろしくお願いいたします。

天文月報オンライン/投稿用アップローダーのIDとパスワード

ID: asj 2005

パスワード：雑誌コード（5桁の数字と）**vol112**（6文字）の計11文字を入力してください。「雑誌コード」とは印刷版の月報の裏表紙の右下に書かれている「雑誌○○○○○▲」の○○○○○の部分です。○○○○○は各号共通の数字です。

松田有一（委員長）、市川幸平、岩井一正、江草英実、岡部信広、奥村真一郎、押野翔一、小高裕和、嘉数次人、小宮山裕、滝脇知也、富田賢吾、中村航、西塚直人、秦和弘、福井暁彦、前原裕之、山田真也

令和元年7月20日 発行人 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1 国立天文台内 公益社団法人 日本天文学会

印刷発行 印刷所 〒162-0801 新宿区山吹町332-6 株式会社 国際文献社

定価720円（本体667円） 発行所 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1 国立天文台内 公益社団法人 日本天文学会

Tel: 0422-31-1359（事務所）/0422-31-5488（月報） Fax: 0422-31-5487 振替口座00160-1-13595

日本天文学会のウェブサイト <http://www.asj.or.jp/> 月報編集 e-mail: toukou@geppou.asj.or.jp

会費には天文月報購読料が含まれます。

©公益社団法人日本天文学会2019年（本誌掲載記事は無断転載を禁じます）